

竜巻等突風対策検討会（第1回）議事概要

1. 検討会の概要

日時： 平成18年11月15日（水） 17:00～18:15

場所： 内閣府（中央合同庁舎第5号館）3階 防災A会議室

出席： 内閣府、内閣官房、警察庁、総務省、消防庁、外務省、文部科学省、農林水産省、資源エネルギー庁、原子力安全・保安院、国土交通省、気象庁、海上保安庁

2. 議題

検討方針の確認

各部局における竜巻等突風対策に関する取組状況報告

（突風対策の現状や課題、近年の突風災害を踏まえた調査・検討の概要 等）

3. 議事概要

内閣府

- ・検討方針について説明（資料1）。
- ・竜巻等突風対策に係る今後数年間の工程表（どの時期に何をやるのか）を年度内に作成したい。
- ・年度末に向けて突風災害から身を守るための普及啓発用パンフレットを作成したい。

気象庁

- ・過去の竜巻等突風災害について説明（資料2）。
- ・日本の竜巻の寿命は、長いものでも5～10分程度。米国の場合には継続時間が長い。日本で米国と同じ対策を取るのは困難。
- ・強風に対する取組状況について資料により説明。
- ・上空の風観測手法としては、気象ドップラーレーダー等があるが、これを導入すれば万能ということではない。手探りだけとできることを詰めたい。
- ・気象庁は内閣府と協力し、今年9月に発生した竜巻等の調査、過去事例による統計的な調査、ドップラーレーダー等の観測データの整理等の調査を緊急に実施する。

総務省

- ・情報通信研究機構における突風観測・予測に係るリモートセンシング技術開発の取組について資料により説明。

文部科学省

- ・科学研究費補助金（特別研究促進費）の交付について資料により説明。

農林水産省

- ・防風対策の概要について資料により説明。

原子力安全・保安院

- ・電柱・電線の風に対する技術基準（風速40m/s）等について説明。

国土交通省

- ・突風対策に係る住宅・鉄道・航空各分野の取組状況について、資料により説明。

その他

- ・各省庁が実施している現地調査結果が出揃う次回、この場で情報共有したい。
- ・次回日程、有識者ヒアリング候補については皆様と相談したい。